

平成27年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成27年度の予算総額は、528億930万7千円と過去最大規模となっております。予算編成に当たっては、「世界で活躍できる人と地域を支える人づくり」、「持続し魅力にあふれた街づくり」、「地域で循環するモノづくり」の3点を重点課題として、新たな取り組みを積極的に進め、長期的視野に立った効率的で実効性の高い行政運営を目指した予算としました。

一般会計

一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成27年度の一般会計予算は、291億2,000万円となっております。

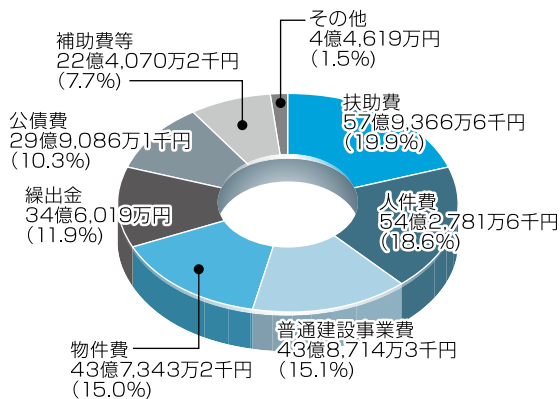
歳入

自主財源のうち、市税は87億269万1千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は58億円、国庫支出金については40億3,536万1千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上していますが、今後とも積極的に財源の確保を図ってまいります。

歳出

限られた財源のもと経費の節減に努め、各種施策に効果的な予算配分を行いました。

歳出予算性質別内訳

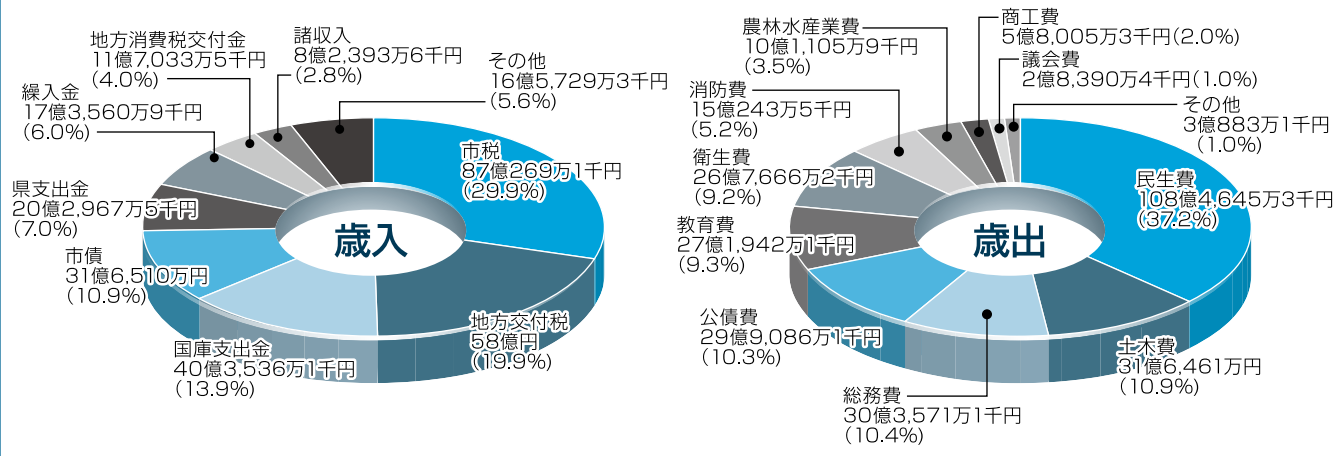


民生費には、子育て支援対策として児童手当や認定こども園の整備、高齢者の福祉対策、障害者の自立支援、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護などの経費として、108億4,645万3千円を計上しました。

土木費には、生活の基盤である道路の維持補修工事費や市内幹線道路の新設工事費、笠間芸術の森公園の管理費、公共下水道事業等への繰出金など31億6,461万円を計上しました。

総務費には、地域交流センターの整備費や新規立地企業への支援事業費、デマンドタクシーかさまの運行経費、市街地活性化のための民間事業者等支援事業費など30億3,571万1千円を計上しました。

一般会計 291億2,000万円



独自の教材 とことん式 独自の指導法

勉強するんだね
しあわせになるために
しあわせになるために

とことん式
3ヶ月で284点が443点に

450
400
350
300
250
200

284
443

11月 12月 1月 2月 3月入試
塾生合格記録

小学1年から6年個別指導

知の開拓室 エジソンくらぶ

未来を生きるための能力を開拓する算数・国語・英語・理科・社会

中学生 中間テスト対策

新学期生受付中

無料体験受付中

たった一つのヒントが学習意欲を変える

奇跡の成績アップ大作戦

とことん教室
平成進学アカデミー

日立校 ☎0294246373

大みか校 ☎0294542215

多賀校 ☎0294352415

小本津校 ☎0294436208

十五川原校 ☎02943911255

高萩校 ☎0293207711

磯原校 ☎0293436455

大津校 ☎0293465555

水戸校 ☎02912531722

ひたちなか校 ☎02912731853

那珂校 ☎02912981588












東海校 ☎02912877123

常陸太田校 ☎02947211200

筑西下館校 ☎0296255445

笠間友部校 ☎0296785560

笠間稲荷校 ☎02967211466

教育費	公債費	総務費	土木費	民生費	市民一人当りに使われるお金 ※平成27年2月28日現在人口(住民基本台帳)78,450人で算出
各小中学校や公民館・図書館の運営など 	市債の元金・利子の返済 	税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など 	市道の整備・補修や公共下水道の整備など 	高齢者・障害者福祉対策や医療福祉など 	
34,664円	38,124円	38,696円	40,339円	138,260円	
その他	議会費	商工費	農林水産業費	消防費	衛生費
諸支出金など 	議会の運営など 	商工業支援や観光施設管理など 	農林業振興支援や農地の基盤整備など 	消防団や防災施設の整備など 	予防接種や各種健診、ごみ処理事業など 
3,937円	3,619円	7,394円	12,888円	19,152円	34,119円

■特別会計

区分	予算額
国民健康保険	103億3,500万円
後期高齢者医療	6億9,700万円
介護保険	60億8,400万円
介護サービス事業	2,500万円
公共下水道事業	25億1,500万円
農業集落排水事業	6億8,000万円
岩間駅東土地区画整理事業	6,662万円
特別会計合計	204億262万円


▲ 特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道事業など特定の事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

■企業会計

区分	予算額
病院事業	7億5,158万2千円
収益的支出	6億9,600万円
資本的支出	5,558万2千円
水道事業	25億703万1千円
収益的支出	18億7,723万円
資本的支出	6億2,980万1千円
工業用水道事業	2,807万4千円
収益的支出	2,807万4千円
資本的支出	0円
企業会計合計	32億8,668万7千円

▲ 企業会計は、事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のことです。本市では、病院事業、水道事業及び工業用水道事業の3会計があります。

一般会計	291億2,000万円	企業会計	32億8,668万7千円
特別会計	204億262万円	予算総額	528億930万7千円



やさしい保険プラザ
友部スクエア店
笠間市住吉1364-1
0120-650-121
営業時間 10:00~20:00
保険募集代理店
株式会社 ファイックス ジャパン
茨城支店

〔高額療養費制度改正〕
今年1月から、高額療養費制度が改正されたこと、皆さんご存知ですか？
日本の公的医療保険には高額療養費制度とあって、ひと月あたりの医療費が一定額を超えた場合、その超えた金額を支給する制度があります。年齢や所得に応じて本人が支払う医療費の上限が決められているのですが、今回の改正により、高所得者を中心に大幅な負担増になる結果となりました。

「自営業の国民健康保険の場合」療養は収入の減少に直接つながり「会社員の健康保険の場合」健康保険より、傷病手当金が支払われるが、給付金額や期間には制限があります。どちらの方も、療養により今までの生活を持続していくのは困難になると考えられます。

「高齢化社会が進み、医療や介護費用の自己負担が増える」とあるこの時代に、個人でどのように備えていくのか？一緒に考えてみませんか？

「やさしい保険プラザ友部スクエア店」では、**無料相談を承っております。**お気軽にご相談ください。